

島田市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム2023

令和5年4月

1 目標

島田市耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者に対する直接的な耐震化促進、耐震診断実施済者に対する耐震化促進、改修事業者の技術力向上、一般住民への周知・普及等の充実を図ることが重要である。このため、島田市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以下「アクションプログラム」という。）では、毎年度、住宅耐震化に係る取組を位置付け、その進捗状況を把握・評価するとともに、プログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。

2 位置付け

アクションプログラムは、島田市耐震改修促進計画第3章第1に基づき策定する。

3 取組内容・目標・実績

	令和5年度取組内容	令和5年度目標
計 画	【財政的支援】 i) 住宅の無料耐震診断を実施 ii) 住宅の耐震改修費（補強設計費等含む）に対する補助を実施 iii) 住宅の建替・除却に対する補助を実施 【普及啓発等】 i) 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進 ・令和5年度は 200戸の戸別訪問を実施 1000戸のポスティング（職員による）を実施 1000戸にダイレクトメールを送付 ii) 耐震診断実施済者に対する耐震化促進 ・耐震診断結果報告時にリーフレットの配布・説明等により耐震改修を促進 ・耐震診断後一定期間経過しても耐震改修を行っていない者に対してダイレクトメールによる耐震改修促進を実施 iii) 改修事業者の技術力向上等 ・改修事業者に対する耐震改修工法等に係る説明会を年1回以上実施 ・（改修事業者団体等により）耐震改修事業者リストを作成し公表等を実施 iv) 一般への周知普及 ・市民に対して広報紙で耐震改修の必要性の周知を実施 ・市民が多く集うイベントに年1日以上ブースの出展（有人）を実施 ・リーフレットにより制度概要等の周知を実施（県と連携実施）	・住宅に対する無料耐震診断の実施戸数 : 80戸 ・住宅に対する耐震改修費（計画一体）補助戸数 : 45戸 ・住宅に対する建替・除却補助戸数 : 50戸 ・戸別訪問実施戸数 : 200戸 ・ポスティング実施戸数 : 800戸 ・ダイレクトメール送付戸数 : 1000戸
		前年度までの実績 令和4年度 ・住宅に対する無料耐震診断の実施戸数 : 91戸 ・住宅に対する耐震改修費（計画一体）補助戸数 : 43戸 ・住宅に対する建替・除却補助戸数 : 39戸 ・戸別訪問実施戸数 : 365戸 ・ポスティング実施戸数 : 45戸 ・ダイレクトメール送付戸数 : 1000戸 令和3年度 ・住宅に対する無料耐震診断の実施戸数 : 53戸 ・住宅に対する耐震改修費（計画一体）補助戸数 : 26戸 ・住宅に対する建替・除却補助戸数 : 7戸 ・戸別訪問実施戸数 : 68戸 ・ポスティング実施戸数 : 520戸 ・ダイレクトメール送付戸数 : 1000戸 令和2年度 ・住宅に対する無料耐震診断の実施戸数 : 47戸 ・住宅に対する補強計画策定費補助戸数 : 2戸 ・住宅に対する耐震補強工事費補助戸数 : 4戸 ・住宅に対する耐震改修費（計画一体）補助戸数 : 34戸 ・戸別訪問実施戸数 : 229戸 ・ポスティング実施戸数 : 443戸 ・ダイレクトメール送付戸数 : 1118戸
自 己 評 価	令和4年度の取組実績 【財政的支援】 ・住宅の診断91件、改修43件、建替・除却39件に補助を実施 【普及啓発等】 i) 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進 ・DMを1000戸発送 ・戸別訪問365件、ポスティング45件実施 ii) 改修事業者の技術向上等 ・伝統的構法に係る講習会を実施 iii) 伊久美地区の防災訓練において、補助事業の説明会を実施 iv) 一般への周知普及 ・広報紙への掲載 ・島田産業まつりにて起震車を使用した耐震化推進の出展	令和4年度の課題 ・耐震診断で足踏みしている住宅が多いため、事業の推進に向け、引き続き耐震化を促進していく取組が必要である。 改善策 ・耐震診断実施済みで補強工事に進んでいない住宅を対象に戸別訪問等を行い耐震化を促進していく取組が必要である。